

令和 3 年 第 4 回定例会

(1 月 9 日)

一 般 質 問 資 料

(2 回目以降)

自由民主党・無所属の会

向 後 保 雄

令和 3 年 第 4 回定例会（12月9日）

2回目から一問一答

通告時間：40分（60分）

1. ベイサイドジャズ2021千葉と25周年について

2回目以降は一問一答にて質問をさせていただきます。初めに、ベイサイドジャズ2021千葉についてです。

今年は、コロナ禍のため、前夜祭コンサートは実施されませんでしたが、スペシャル2Daysコンサートとして、二日間にわたり文化センターホールでの各3ステージの演奏が行われました。私は二日目にきかせてもらいましたが、とてもよかったです。ところで、ジャズストリートはベイサイドジャズ千葉の大きな目玉だと考えますが、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えて今後どのように実施してゆくのか伺います。

<答弁2>

次に、コロナを見据えてジャズストリートは今後どのように実施していくのかですが、ジャズストリートは、市内各所でジャズの演奏を楽しんでもらい、街に賑わいをもたらすことを目的に、文化センターとともに多数の飲食店などでジャズダの演奏を行っておりました。今年度は文化センターで2日間それぞれ3ステージの演奏により継続して開催できたところですが、今後は、特に、新型コロナウイルス感染症の状況も踏まえ、飲食店などの開催方法を検討して参ります。

<質問3>

スペシャル2Daysコンサートは、先ほども申し上げました通り素晴らしいコンサートであったと思いますが、市内各所の民間の店舗の協力を得て街の賑わいをもたらすジャズストリートをウィズコロナ、アフターコロナとして感染対策を十分実施しながら工夫を凝らして実施していただくことを要望いたします。

次に、コロナ禍前は人気であった船上でのジャズ演奏、ジャズクルージングについては、今後の実施予定はあるのか、また、以前からお話ししています、「日頃からジャズ」のコンセプトから千葉中央港旅客船桟橋において、千葉ポートサービス(株)が運航している定期便においてジャズを演奏する試みについての本市の見解を伺います。

<答弁3>

次に、ジャズクルージングは今後実施する予定はあるのかについてですが、

ジャズクルージングについては、お客様からご好評をいただいている一方、船内のため集客数が限られてしまうこと、また、良質な演奏の音色を確保するために密閉度の高いクルーザーをチャーターしたことなどから、収入よりも経費が上回る状況が続いていることを考慮して、令和3年度から実施を見送ることといたしました。

また、千葉旅客船桟橋から運行している定期船でジャズを演奏することについては、確保可能な客席数に伴う収支を含め、ベイサイドジャズ千葉の全体事業費等を鑑みながら、調査・検討をして参ります。

<質問4>

喚起を十分に実施し、密を避けるために人数制限を通常の2分の1にしながら様々実施しているところから、ジャズクルーズについても、様々工夫をして実施していただきたいと要望いたします。まずはどうしたら実施できるかの発想で検討をお願いします。

定期船での実施についても、大原保人さんが定期便に乗ってみて工夫すればできるとおっしゃっておりましたので、トリオやデュオでやらなくともソロでも構ないので、「日頃からジャズ」の観点から千葉ポートサービス株さんと実施可能な曜日や時間帯について協議をすることを要望いたします。

次に以前も提案しましたが、二日目の日曜日は早めに終わる設定で、土日の2日間開催をすることによって、宿泊客の需要の創出が可能となり、遠方からの来場客を見込めると考えるが、本市の見解を伺います。

<答弁4>

次に、ジャズストリートを2日間開催することについてですが、2日間とすることによる開催会場の増加に

伴い、出演料、会場使用料などの費用負担が増加するほか、従事する職員の増などの運営体制の充実・強化が必要となります。

<質問5>

決して会場は増加する必要はなく、一人が一日に聴くことのできる会場件数は限られますので、一日に実施する数を二日間に分けることで出演料、会場使用料等のコストは極力抑えれば実施可能であると考えます。従事する人員について後で要望しますが、市の担当職員や財団の職員を増やし、ボランティアを活用するなど実行委員会と協議をお願いします。

来年は、ベイサイドジャズ千葉25周年を迎えるが、どの様な企画を考えているのか伺います。

<答弁5>

次に、ベイサイドジャズ千葉が25周年を迎えることでの企画についてですが、ベイサイドジャズ千葉は、10周年と20周年に、それぞれ、記念コンサートを特別に企画して開催をしてまいりましたので、25周年について、特に企画は予定しておりません。

<質問6>

25周年についての特別な企画はないとのことです
が、行政側が考えていないならば、財団として25周年の企画を考えていただきたいと思います。たとえば6区各コミュニティセンターでの演奏やJRやイオンの会場を借りて人が集まる場所での無料イベントの実施等の企画を検討していただくことを要望いたします。

最後に、ベイサイドジャズ千葉は文化振興財団が主体となって実施していますが、文化振興財団の今後のかかわり方についての見解を伺います。

<答弁6>

次に、文化振興財団の今後のかかわり方についてですが文化振興財団は、ベイサイドジャズにおいて、地域と音楽文化を一体とさせ、街の賑わいの創出に貢献していることに加え、第2次千葉市文化芸術振興計画の実現に向けて、文化芸術の鑑賞や体験、人材育成など様々な事業展開を行っており、今後も、市民文化の向上を図ることを目的に、本市の文化振興事業を補完、支援する組織としての機能を十分に発揮することが期待されます。

区長の主導のもと財団を主体として文化振興の役目を果たしている最も先進的な事例は高野区長がかじ取りをしている豊島区です。高野区長曰く、文化は人の

心を豊かにすると同時に、賑わいのある街を作ります。そんな未来へ向けた夢を叶えるために、文化都市を目指しました、とのことで、財政健全化のため職員数を3,000人から2,000人に削減し、それまで文化を担当する職員が二人しかいなかつたものを、現在では100人へと増やし、職員数130人を擁する公益財団法人としま未来文化財団が文化の最前線を担っているとのことです。豊島区の先進事例を参考とし、本市も千葉市文化振興財団に文化の担い手となつてもらうためにも、文化を担当する職員をもっと増やすことを要望いたします。

2. 新たな千葉市民会館について

<質問2>

JR 東日本の土地の上に建てる事となるのですが、建物の区分所有等権利関係についてどのようになるのか、千葉市が所有するのは何階部分になるのか伺います。

<答弁2>

次に、新たな市民会館の区分所有等はどうなるのかについてですが、

区分所有とする場合、複合ビルのうち、市民会館部分及び複合ビル専有面積の割合に応じた共用部分と土地に対する持ち分を所有することとなります。

また、複合ビル内の市民会館の位置についてはわかりやすく、催し物がない日も市民の方等が集いやすい場所であることが必要ですので、今後、基本設計を行うなかでJR東日本と協議して参ります。

<質問3>

JR の改札口から回遊性を確保し西口と東口の双方向への移動が可能になっているが、新たに整備される市民会館への接続口はこの回遊性とマッチするのか伺います。

< 答弁 3 >

次に、JR千葉駅から市民会館への接続口についてですが、市民会館の集客や賑わい創出のためにも、JR千葉駅から市民会館への接続口は望ましいと考えますので、基本設計において、JR東日本に対し、強く要望して参ります。

< 質問 4 >

駅から一回下に降りてから入るのではなく、西口東口の回遊性を生かした接続口として頂けるようJRとの協議を要望いたします。

現在の市民会館には10名から20名程度の会議ができる部屋があり、利用率も高いと認識しておりますが、新しい市民会館にはそのような会議スペースは整備されるのか伺います。

< 答弁 4 >

次に、会議室の整備についてですが、今後の基本設計等において、大ホール、小ホール、リハーサル室等、文化芸術活動に必要な施設の機能・規模を検討していくとともに、市民会館として必要な会議室の規模や数などについて、検討して参ります。

<質問5>

基本計画（案）において、文化芸術基本法の平成29年の改正において、「文化芸術自体が固有の意義と価値を有する」という基本法の精神を前提に、「観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の各関連分野に於ける施策を取り込む」ことが明記された、とあります。国際交流の観点からすれば国際的なイベントに備えるためには、2,000席を確保すべきと考えますが本市の見解を伺います。

<答弁5>

国際的なイベントなど、著名なオーケストラやポップス等の全国ツアーなどは2,000席規模が望ましいところですが、プロの公演やアマチュアなどの全国規模の発表会開催を可能とし、一方で、市民会館の多目的ホールとしての利用や、最大席数を想定して会館全体を整備するコスト等も踏まえ、1,500席程度を基本に検討することとしたところであります。

10月15日から11月11日までの市民意見募集の集計が終わりましたが、その中でも1,500席よりは100でも200でも増やすべき、2,000人規模が必要との意見がありました。利用料についても2,000席の利用料を支払う必要はなく、利用席数によって料金を設定すればよいので、是非とも国際的なイベント対応

が出来る規模の大ホールを要望いたします。その他障害者の方でも行きやすいバリアフリーの徹底、性的少數者への配慮、トイレに対する要望、市民が利用しやすい料金設定、搬入用の11tトラックについての要望等、多数いただいておりますのでしっかりと対応していただくよう要望いたします。そして現在の市民会館をどうするのかについてはまだ未定のことですが、市民会館がなくなることによる栄町をはじめ近隣の飲食店への影響を考える必要もあると思います、このとを申し上げて次に移ります。

3. 公園の再整備について

さざ波橋から新宿公園プロムナードの開発経緯については、残っている資料が少ないので、松井市長時代のバブル期の開発であったと理解しました。素晴らしい施設であることは間違いないので、時代の流れに沿って必要な整備をやっていくべきだと思います。

<質問2>

そこで、新宿1丁目にある遊具のある公園は、今一部整備中ですが、以前ビル風による砂塵問題が起こり地元住民の要望で芝生やミニクローバー敷の整備が行われ、砂塵問題も落ち着いており、対応に感謝いたします。この公園内のベンチについてですが、あまりにも低すぎて高齢者が立ち上がるのに苦労しているとの意見がありますが、なぜ他と比べてこの公園のベンチは高さが低いのか伺います。

<答弁2>

次に、新宿公園のベンチの高さが低い理由についてですが、新宿公園内的一部区画において、平成26年度に広場の砂塵対策として表面に飛散しにくい土の舗装を施工したことにより、舗装面が嵩上げされた結果、ベンチの座面が低くなつたものであります。対象のベンチにつきましては、老朽化が進んできたことから、今後、更新を予定しているところです。

<質問3>

高齢者には低すぎるベンチですので更新をよろしくお願ひします。

以前はピラミッドの噴水が故障をし、しばらくの間止まっておりましたが修繕が済み噴水は動いているようですが、この噴水の修繕にかかった金額と年間の維持費はいくらかかっているのか伺います

<答弁3>

次に、新宿公園の噴水の修繕費及び維持費についてですが、故障したポンプの修繕等として平成30年度に約175万円を支出しており、点検等の年間の維持管理費用は約90万円でございます。

<質問4>

200万円近い修繕費をかけて修理し、毎年維持費が90万円かかっている噴水ですから、大事に使っていかなければと思いますが、転落防止のため周りをロープで囲っていますが、風でゴミが飛んで池に入ってしまい、新宿2丁目の自治会と子ども会で公園掃除を実施しておりますが、池の中に入ったごみが取れなくて困っています。景観を考慮したおしゃれなフェンスを設置していただく事を要望いたします。

千葉中央駅前のこの公園には昔、交番があったのですが、京成ホテルの反対側の富士見町側に移転したた

め広いスペースがあり、シェアサイクルが設置されたりしておりますが、ベンチが一つもありません。設置しない理由は何かあるのか伺います。

<答弁4>

次に、新宿公園の駅前区画にベンチを設置しない理由についてですが、

本区画は、もともと多目的な利用を想定した広場空間を多く確保するため、ベンチは設置しておりませんでしたが、整備当時から利用環境やニーズが変化していることを踏まえ、地域の意見を伺ったうえでベンチの設置を検討して参ります。

<質問5>

熊谷市長時代の2019年に立上がったボランティア組織の「まちづくり未来研究所」の皆さんからの提案で、住民要望として、誰ひとり取り残さないというSDGsの考え方から、公園をみんなが気軽に集える場所にしたいとの思いから、雨をしのげる屋根付きの集える場所があったら良いとの要望があります

*プロジェクターで航空写真を見せる

私も、公園にはこれだけ広いスペースがあるのでベンチの設置の他みんなが楽に集える場所があったらよいなども思います。そこで、新宿公園への屋根のある休憩施設の設置について本市の見解を伺います

<答弁5>

次に、新宿公園への屋根のある休憩施設の設置についてですが、屋根のある休憩施設は、公園を利用する皆様が集える場所となる一方で、駅前の立地であることを踏まえると、夜間の騒音や防犯等に懸念があることから、設置については慎重な検討が必要だと考えております。

<質問6>

夜間の騒音と防犯等に懸念があるとのことです、大規模災害時の防災拠点としての一次避難所としての機能や、住民要望をまとめることが必要だと考えますので十分議論を重ねて対応していただくことを要望いたします。

次に、市役所隣の千葉みなと公園についてですが、千葉みなと地区はマンションが多く自治会も特例的にマンション管理組合単位で作ることも認められている地域です。この地域には自治会連合会があり、活発にまちづくりや防災、地域活性化について議論をしております。自治会連合会の皆さんも自治会同士の連携や交流を深めるために今後、祭りや模擬店等のイベントを千葉みなと公園でやりたいと聞きました。しかし、公園の外周が高くなっているため、中が良く見えず何をやっているのかわからないと思います。見通しを良くするような整備についての本市の見解を伺います。

<答弁 6 >

次に、みなと公園の周囲から見通しを良くする整備についてですが、みなと公園は、千葉県が整備し、昭和45年に本市に移管されたものですが、臨海部において、まとまった緑地空間を確保するために外周部を幅の広い植栽帯とし、樹木の生育を促すために植栽に適した土で盛り土をしたものと考えており、植栽帯が周囲から一段高くなっている関係で公園内が見通しにくくなっています。また、樹木が大きく生長したことにより、更に見通しが悪くなってきたことから、防犯面も勘案し、これまで順次、樹木の間引きや剪定を進めてきたところがあります。見通し改善のための大規模な改修については、現時点での予定はありませんが、公園の開設から50年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、将来的には、再整備が必要であると考えており、その際には、多くの人が集えるよう街に開かれたデザインとすることや周辺の回遊性向上への寄与などの観点からも検討を進めて参ります。

<質問 7 >

まちづくり未来研究所の皆さんには、千葉みなと公園再整備の先進事例として、南池袋公園を挙げており、去る6月の神谷市長への報告の中で説明をしたと聞いております。再整備にはかなりの費用が予想されますので、今後まちづくり未来研究所の皆さんとの報告を踏

まえて関係所管で議論を重ねていただくことを要望いたします。時間をかけ、住民要望を十分聞くことが大切だと思いますので宜しくお願ひ致します。

最後に公園の再整備について、以前も要望しましたが、高齢化率の高い大宮地区の「峠野公園」にはその後どのような健康遊具が設置されているのでしょうか、また今後はどのような健康遊具を整備するのか伺います。

<答弁7>

峠野公園には、高齢者の公園利用による外出機会の増加や健康増進を目的として、地域住民のご意見を踏まえ、老朽化した遊具などの交換の際に健康遊具3基を設置することとしており、これまで平成30年度にぶら下がり遊具を1基、令和2年度に腰ひねり遊具を1基設置しております。

今年度中には、背伸ばしベンチを1基設置する予定であり、全3基の設置が完了いたします。

今後、地元住民の利用状況や意見を聞きこれで終わっていいのか更に他に希望はないのか確認をし、進めさせていただくよう要望いたします。

4. 廃校となった小学校の活用について

<質問2>

最後に、廃校となった小学校の活用についてです。本市が令和2年3月に提示した活用素案に対して、地元自治会長等で構成された「千城台地区学校跡施設利活用検討委員会」が令和2年5月に意見募集を行い、その結果を参考に令和2年7月から公開で計5回議論が交わされたとのことです。理解しました。ではその結果、市としては廃校となった千城台西小をどのように活用してゆこうと考えているのか伺います。

<答弁2>

市の活用素案では、千城台西小学校跡地に、千城台西保育所を移転し、余剰地は売却することとしており、令和2年12月9日に千城台地区学校跡施設利活用検討委員会から「概ね了承する」とした回答書及び意見要望書をいただいているところであり、今年度中に同委員会へ利活用に関する本市の考え方を回答する予定です。

また、余剰地を売却した場合、用途地域が第一種低層住居専用地域となることから、戸建て住宅等が建設される用地として活用されることが予想され、若い世代の新住民が増えることで、千城台地区の活性化に資するものと考えます。

<質問3>

売却を予定しているとのご答弁でした。5回実施した学校跡施設利活用検討委員会に参加した千城台東自治会会长の黒宮元市議からその経緯も聞きました。5月の意見募集の時に地元住民が売却反対、西小学校の新たな活用について声を上げていれば変わったのかな、と思いますが、それが無かったようなので、ここまで来るとすでにこと遅し、の感があります。

千城台西地区には戸建てが沢山ありますが、歩いてみると最近空き家も目立ってきております。市として戸建ての空き家がどのくらいあるのか把握しているのか伺います。

<答弁3>

平成29年度の空家等実態調査では、市内全域を水道栓が1年以上とめられている住宅を対象に、現地での外観調査等で空き家の判定をした結果、若葉区内での戸建ての空き家は393戸で、戸建て総数の1%程度でした。

千城台西地区でも、同程度の割合で戸建ての空き家がある状況にございます。

ご答弁ありがとうございます。最後に意見要望を申し上げます。先ほども申し上げましたが、地元自治会会长さんは売却に同意しているので、意見募集があった時

に地元住民として売却反対の意思表示をしなければ、行政にその意見が伝わりませんので今となっては売却に向けて肅々と進めて行くこととなります。一つ気になるのは戸建てが多くできて若い新住民が増えて街に活気が出ることはいい事ですが、新宿小学校のように教室が足りなくなることが無いように祈ります。

それと、高齢化が進んでいるので商店街まで外出できず買い物難民となっている方もいると聞きますので、これは若葉区の議員の皆さんに地元商店街に配達等の提案をお願いします。最後に、今回は売却が決まってしまったので跡施設の利活用はないですが、今後の参考になると思いますので、まちづくり未来研究所の皆さんに提案したものをいくつか皆様にご紹介させていただきます。

以下は質問文ではありません、私のメモです

* 1. 未来コンビニ

徳島県の山間部にある那賀町の限界集落。国際的権威あるデザインアワード二冠を達成
世界各国から4万人の来訪があるということです。

* 2. 横浜市栄区の上郷ネオポリスにコンビニエンスストア併設型のコミュニティ施設が建設された。

* 3. 道の駅 保田小学校

以上で一般質問を終わります。ご清聴ありがとうございました。